

仲間との思い出を胸に

沼田中学校で卒業証書授与式

3/12

沼田中学校（米倉卓司校長）で、51回目となる卒業証書授与式が執り行われました。

米倉校長から「これまで支えてくれた人達に感謝し、次の目標に向かって進んでください。」と卒業生19名に式辞の中で述べられました。

式の最後に、卒業生と在校生による合唱が行われ、3年間の思い出と今後の決意を胸に新たな一歩を踏み出しました。



一人ひとりの健康促進

高齢者元気100倍！教室 閉講式

3/15

介護予防教室「高齢者元気100倍！教室」の閉講式が執り行われました。

元気100倍！教室やのぞみ会、脳トレ教室などの参加回数に応じたポイントが10ポイント以上となった約25名の方へ栗中副町長から表彰状と記念品が手渡されました。

栗中副町長から「事業に参加し、人と話したり、笑ったりすることで心の健康も保たれます。これからも元気で過ごしていただきたい。」と閉講の挨拶がありました。



立派な小学生になります

認定こども園で卒園式

3/17

沼田認定こども園（土肥芳子園長）で、卒園式が執り行われ15名の園児が卒園しました。

卒園児は土肥園長から卒園証書を手渡され、ステージ上で一人ずつ将来の夢を発表しました。

土肥園長からは「入園してきたときのことを、つい昨日のこのように思い出します。小学校では勉強、運動、遊びに全力で取り組んでください。」とエールが送られました。



6年間の学びを忘れずに

沼田小学校で卒業証書授与式

3/19

沼田小学校（足田博和校長）で、109回目となる卒業証書授与式が執り行われ、男女合わせて17名が卒業しました。

足田校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡され、卒業生は「6年間お世話になりました」「中学校では目標に向かって頑張っていきたい」など、感謝の言葉や決意を力強く述べました。

式の最後に、卒業生と在校生全員で「旅立ちの日に」を合唱し、6年間通った学び舎を巣立ちました。



今年も美味しいお酒に仕上がりました

雪室熟成純米酒 雪なごり - 瑞華 -

3/20

「雪の科学館」の雪室で熟成を重ねてきた、沼田産米を使った地酒「雪なごり」の原酒4,000ℓの蔵出しが行われました。

昨年より、「雪室熟成純米酒 雪なごり - 瑞華 -」として販売を開始し、香りも旨みも増した美味しいお酒に町内外のたくさんの方々から好評をいただいています。

今年の新酒は4月12日から販売されています。



みなさんと共に 50周年

和風園開園50周年記念式典・祝賀会

3/26

養護老人ホーム 和風園で「開園50周年記念式典・祝賀会」が、執り行われました。

式典では金平町長が「地域の方々のご協力をいただきながら、開園50周年を迎えることができました。今後は更に施設の役割は大きくなるという意識を地域全体で持ち続けたい。」と挨拶しました。

また、祝賀会では同園職員による余興や歌謡ショーが行われ、会場は笑顔と拍手につまれていました。



たくさんお友達つくります

認定こども園で入園式

4/1

沼田認定こども園（土肥芳子園長）で、入園式が執り行われました。新入園児17名（0歳児～3歳児）が一人ひとり紹介され、仲間入りをしました。

土肥園長は「元気に毎日登園して、お友達と一緒に遊んだり、歌ったり楽しいことをたくさんしましょう。」と園児に話しかけていました。

園児81名で新学期が始まりました。



元気いっぱいの14名

沼田小学校入学式

4/5

沼田小学校（正田博和校長）で平成31年度の入学式が執り行われ、男女合わせて14名が小学生の仲間入りをしました。

正田校長は式辞の中で「今日から皆さんは1年生です。学校生活を送るうえでお願いが3つあります。1つは勉強を頑張りましょう。2つ目はみんなと仲良く過ごしましょう。3つ目は交通事故に十分気を付けましょう。以上のことをしっかり守って元気に学校に来てください。」と新1年生に話しかけていました。

新入生紹介では、担任の先生から名前を呼ばれると新1年生は大きな声で返事をしていました。また、2年生から6年生合同で歓迎の歌を合唱して、新1年生を温かく迎えました。



夢に向かって

沼田中学校入学式

4/5

沼田中学校（米倉卓司校長）で平成31年度の入学式が執り行われました。

新入生17名は少し緊張した様子でしたが、担任の先生から名前を呼ばれると大きな声で返事をしました。

米倉校長は、「中学校は自らの未来を切り拓く学びの場です。3年間で多くのことを学び、充実した生活を送ってください。」と式辞を述べられました。

新入生代表の高橋悠誠さんは「勉強や部活動がとても楽しみです。自分の夢に向かって進んでいきたいです。」と代表の言葉を述べました。



まちの玄関口をキレイに

長生クラブによる清掃ボランティア

4/10

今年で9回目の実施となる沼田長生クラブ（松野茂雄会長）によるJR石狩沼田駅の清掃ボランティアが行われました。

この日参加した20名の会員は、持参したほうきで天井の埃を丁寧に払ったり、窓をキレイに拭くなど、駅舎の汚れを落としました。

参加された会員は、「駅は町の玄関口。学生さんの通学など多くの町民の方に、綺麗な駅から気持ちよく通ってもらえたら。」と話していました。



消防協力者表彰

3月7日（木）平成31年消防協力者表彰が深川地区消防組合消防本部にて執り行われました。消防行政に対し功労のあった個人及び団体に対して感謝状が贈られるもので、沼田町からは、長年消火栓の除雪にご尽力いただいた工藤 光夫さん（市内5）と沼田郵便局が表彰を受けました。



▲工藤 光夫氏



▲沼田郵便局 局長 富田 茂将氏

固定資産評価委員に辞令交付

3月25日（月）固定資産税の評価額に不服がある納税者からの審査申出について、中立・公平の立場から、対象の固定資産について町の評価額が適正であるかを審査する固定資産評価審査委員の辞令交付が行われました。

今回任命されたのは、鶴野育雄さん（仲町東）で、任期は令和4年3月24日までの3年間です。



地域おこし協力隊

4月1日（月） 地域おこし協力隊（観光支援員）として新たに着任した寺木悠人さんへ委嘱状が交付されました。

寺木さんは京都大学や旭川工業高等専門学校で、物理学等に関わる研究をされていました。

寺木さんは「今はテントとロケットストーブを組み合わせた移動式サウナを開発中です。これから沼田町の自然を活かした楽しいことを提供したい。」と話されていました。



教育総合アドバイザー

4月1日より町教育総合アドバイザーに、元沼田小学校長の元木和芳さんが着任されました。

元木アドバイザーは沼田小学校に勤務時、一貫・連携教育（沼田学園）の立ち上げに携わり、「退職後も教育総合アドバイザーとして、沼田のこどもたちの成長に携わることができてうれしい。コミュニティスクールや一貫・連携教育を発展させて沼田町の教育に貢献したい。」と話されていました。



農業指導員

4月1日より町農業指導員として山崎永尋さんが着任されました。

山崎さんは農業普及員として園芸、花卉、野菜を中心に携わってきました。

「病気や害虫に対する知識は豊富なので、ぜひ相談してもらいたい。今後沼田町でも人出不足の深刻化が懸念されるため、新規就農者や後継者支援を積極的に行い沼田町の農業に貢献したい。」と話されていました。

